

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、国立国際医療センターでは、本センターおよび国立大阪医療センターで保管している診療後の診療情報等を使って、国立大阪医療センターとの共同研究を実施しています。

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問合せ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究に利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の問合せ担当者までお申し出ください。その場合でも不利益が生じることはありません。

[研究課題名] わが国の HIV 感染症および AIDS におけるゼロトランスミッションに向けた統計学的研究

[研究対象者] 1995 年 1 月 1 日～2025 年 6 月 30 日までの間に、国立国際医療センター エイズ治療・開発研究センターにて HIV 感染症・エイズと診断され、治療を受けられた方

[利用する診療情報等の項目]

診療情報等：生年月、性別、人種（国籍）、感染カテゴリ、初診日、ART 開始日、最終受診日、死亡日、これらの日の時点での CD4 数とウイルス量(VL)、AIDS 発症の有無
カルテから上記に該当する情報を収集し利用します。

[利用の目的] （遺伝子解析研究：有~~（無）~~）

HIV感染対策の効果について解明することを目的としています。

[研究実施期間] 倫理審査委員会承認後より2028年3月31日までの間（予定）

[この研究での診療情報等の取扱い]

本センター倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、利用・提供する診療情報等から氏名等の情報を削除し、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱います。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問合せ担当者]

機関長：国立健康危機管理研究機構 理事長 國土 典宏

研究責任者：国立国際医療センター エイズ治療・研究開発センター 治療開発専門職 土屋 亮人

研究内容の問合せ担当者：国立国際医療センター エイズ治療・研究開発センター 土屋 亮人

電話：03-3202-7181（代表）（応対可能時間：平日9 時～17 時）

作成日：2025 年 8 月 12 日 第 2.0 版